



News Release

2009年8月4日

株式会社日本政策投資銀行

代表取締役社長 室伏 稔

『2008・2009・2010年度 富山県設備投資計画調査』 について

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔、以下、「DBJ」という。）は、『2008・2009・2010年度 富山県設備投資計画調査～2009年度設備投資 全産業で2年連続減少 医薬品は旺盛なるも、主力の製造業の落ち込みが響く～』について、調査結果を取りまとめました。

この調査は、旧日本開発銀行において昭和31年度より実施していた設備投資動向調査を継承するもので、全国一斉に実施しており、調査対象企業及び回答企業の数は、同種の調査としてはわが国最大規模です。

また、地域ごとに、当該地域に本社のある企業に加えて、地域外から地域内に投資をする企業の動向もあわせて捕捉していることが特色です。

なお、本調査は個別企業名を出さないという前提のもと、回答にご協力をいただいております関係上、個別企業名にかかるお問い合わせには応じかねますので、あらかじめご了承下さい。

本調査の詳細は、DBJウェブサイト「地域・海外レポート（北陸）」(<http://www.dbj.jp/investigate/area/hokuriku/index.html>)に掲載しておりますので、ご参照下さい。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、今後とも地域のお役に立てる情報発信を積極的に行って参ります。

【お問い合わせ先】

富山事務所 電話番号 076-442-4711